

国際交流サロン

3月は世界3大宮廷料理をご紹介します。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

「世界3大宮廷料理」

- 中華料理（中国 上海・北京・広東・四川）
歴史上の皇帝が珍味の食材を収集させた宮廷料理、広大な領土なので地域で料理法が違う。
- フランス料理（フランス パリ）
16世紀のフランス王アンリ2世からブルボン王朝が料理の最盛期。外交儀礼時の正餐。
- トルコ料理（トルコ イスタンブール）
14世紀のオスマン帝国の伝統料理に地中海東部のアラブ料理が混合して発展した。

※それぞれに東洋文化、西洋文化、イスラム文化を代表する料理。



ペルー料理教室で、ビールで炊き込む鶏肉のアンデス風ピラフ「アロス・コン・ポリョ」を作りました。コリアンダーのエキゾチックな香りがしました。

4月の国際交流情報

4月29日（日）～5月5日（土）

ひまつり
陶炎祭 ホームタウンガイド・サービス
外国人に英語で観光案内をします

会場：陶炎祭会場・つつじまつり会場・笠間稻荷神社

時間：午前10時～午後4時

☆日本語教室（友部公民館 午前10時～）

4月7日（土）、21日（土）、28日（土）

陶炎祭ホームタウンガイド・サービスのご案内

笠間市国際交流協会では、4月29日（日）から5月5日（土）の陶炎祭期間に市内を周遊して、外国人に英語で観光案内をします。どうぞ、ご利用ください。

Hometown guide service will be carried out

During the HIMATSURI from April 29 to May 5, English sightseeing guide for foreigners will be carried out by Kasama international sharing association. Please contact us.

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 Tel090-2761-8711（木村 美枝子）

笠間を元気にするネットワークづくり

2年間の活動報告

今回は、2年間にわたり私たちが行ってきたモデル事業の活動をご報告します。

自殺は、さまざまな人生の悩みが重なり、周りの人のサポートや絆が失われて生じます。そこで、地域のひととの絆や団体・機関のネットワークを強めることで悩める人へのサポート力を高めれば、自殺者を減らせるのではないかと考えこの事業を始めました。

具体的には、地域の団体・機関のネットワークの調査・研究会・会議、イベントでの市民の皆さんへの啓発活動、自殺予防ポスターの作成と掲示、友部駅でのパンフレット配布などです。これらを通じて、今年度は市内60余りの支援団体・機関からなる「笠間を元気にするネットワーク」を設立し、これら団体の皆さんと共に自殺予防の啓発活動を行うことができました。

また団体・機関に自殺予防ゲートキーパーの養成研修会や講演会を行い、延べ300名の方にご参加いただきました。悩める人の相談連携体制も構築す

ることができました。

最後になりますが、笠間を元気にするネットワークの活動は来年度から市に引き継がれます。今後、市の皆さんの力に生きた地域支援ネットワークに育ち、笠間がさらに元気なまちとなることを心よりお祈りします。今回でコラムも一旦終了となります。ご愛読ありがとうございました。



ふるさとまつりinかさまにて

「笠間を元気にするネットワークづくり」事務局
（筑波大学精神神経科グループ
太刀川研究室内）
E-mail: kasama-genki@
tsukuba-psychiatry.com